

英語論文セミナー

2019 [I] 徳島大学常三島キャンパス開催

Research
support

11.14 [木] 16:30-18:30

徳島大学フューチャーセンター

徳島大学常三島キャンパス内/地域創生・国際交流会館5階

申込〆切

参加費無料

11.8 [金]

無料託児〆切

託児料無料

11.1 [金]

参加対象者

四国5国立大学
教職員・学生・大学院生
公設試験研究機関
連携企業等職員



講師

David Kipler

カクタス・コミュニケーションズ株式会社

学術、サイエンス・コミュニケーションのスペシャリスト。第一言語が英語ではない研究者が、より多くの読者や聴衆を獲得する為のサポートを得意とする。バッファローのニューヨーク州立大学で歴史学の学位を取得後、来日。20年間以上、日本やその他諸国の生物医学研究者と共に働く。2005年、BELS (Board of Editors in the Life Science) 校正者資格取得。更に、英語のリーディング・ライティング、医学英語の講師として、幅広い経験を持つ。14年間、東邦大学医学部に勤務。その他、東京大学、慶応大学の医学部などでも講義を担当。また生物医学の出版分野に長くかわり Journal of Epidemiology を初め、日本の様々な学術誌の言語エディターを務める。現在は分野を問わず研究者、ジャーナル、サイエンスライター向けの英語論文執筆、研究発表等に関わる講師として活躍中。

[要旨] ※各キャンパスで、同じ内容の講演です。

本セミナーでは2時間で下記の①と②のワークショップを実施します。

①研究論文の執筆と修正 (Writing and Revising a Research Article)

このワークショップは論文執筆および修正の実践編です。研究論文を書く際の原則についての解説を聞いた後実際に研究論文の具体例を見ながら自分で修正するコツを学ぶ実践的なセミナーです。

また、アカデミックライティングで適切な表現を見つけるためのGoogle Scholarの使用法について解説します。

②プレゼンテーション (Presentation)

研究者にとって国際会議で大勢の聴衆を前に自分の研究発表のプレゼンをするのは不安で緊張する経験です。この研究プレゼンテーション・ワークショップでは、英語による研究発表の準備の仕方と良いプレゼンをするコツを実践的に学びます。具体的には、口頭発表の構成の方法、スライドの作り方、心の準備、タイムマネジメントの方法、そしていわゆる「パワーポイントによる死(Death by PowerPoint)」をどう避けるかを学びます。

●主催 徳島大学AWAサポートセンター

■お申込み E-mail:awa@tokushima-u.ac.jp TEL:088-633-7538

■申込方法 ①氏名 ②所属 ③職名(学年)を明記して、11月8日までに上記申込先までメールにてお申込ください。

※当日参加可(資料がない場合がありますのでご了承ください。)